

病害虫発生予察指導情報

(カキ・フジコナカイガラムシ No.1)

平成24年6月18日
鳥取県病害虫防除所

1. 情報の内容

フジコナカイガラムシ卵のうからのふ化初日は、平年より6日遅い6月16日となった。

2. 情報の根拠

- (1) 現地から採集したフジコナカイガラムシ卵のうからの第1世代幼虫ふ化が、平年より6日遅い6月16日(平年:6月10日)に認められた。
- (2) 向こう1か月の気象予報から、第1世代幼虫のふ化最盛日は、平年より遅い6月23~25日頃(平年:6月16日)と見込まれる。

3. 防除上注意すべき事項

- (1) 近年、発生密度が高い園がみられる。
- (2) 第1回目の防除は、幼虫ふ化最盛期の6月23~25日頃を目安に実施する。第2回目の防除は幼虫のふ化が終了する時期の6月末~7月初旬頃を目安に実施する。
- (3) 薬剤はスミチオン水和剤40の1,200倍液、モスピラン水溶剤(顆粒水溶剤)4,000倍液、スプラサイド水和剤1,500倍液などを使用する。